
0042. 蔵置場別料金登録

業務コード	業務名
U Z R	蔵置場別料金登録

1. 業務概要

蔵置料率世代管理情報、蔵置保管料金情報、取扱料金情報、特殊保管施設使用料金情報および横持料金情報（以下、蔵置料率関連情報という）の新規登録／変更／追加等を行う。

また、蔵置料率の参照先となる保税蔵置場の登録／変更等も行う。

各種更新種別は以下の通り

N：新規（新規に蔵置料率を設定する場合）

I：追加（新しい設定を追加する場合）

U：変更（将来反映予定の設定を変更する場合）

R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更

C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率の設定
世代反映日は未来日のみ入力可能とする。

2. 入力者

保税蔵置場

3. 制限事項

1 保税蔵置場に対して、登録可能な蔵置料率関連情報は最大2世代までとする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）保税地域DBチェック

①入力された保税地域コードが保税地域DBに存在すること。

②システム参加保税地域であること。

③入力者の管理する保税地域であること。

④更新種別が「N：新規」、「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率の設定」の場合は、輸入許可後のO U T業務不要の保税蔵置場ではないこと。

⑤更新種別が「N：新規」、「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率の設定」の場合は、H P K不要の保税蔵置場ではないこと。

⑥「I：追加（新しい設定を追加する場合）」、「U：変更（将来反映予定の設定を変更する場合）」または「N：新規（新規に蔵置料率を設定する場合）」の場合、蔵置料率の参照先となる保税蔵置場が登録されていないこと。

⑦更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合、以下のチェックを行う。

・入力された保税地域コードが、他の保税蔵置場から蔵置料率の参照先として登録されていないこと。

・入力された蔵置料率同一保税蔵置場に蔵置料金計算対象の旨が登録されていること。

・入力された蔵置料率同一保税蔵置場に蔵置料率の参照先が登録されていないこと。

・入力された蔵置料率同一保税蔵置場を管理する利用者コードの企業略称（下3桁）が入力者の利用

者コードの企業略称と一致すること。

⑧更新種別が「U：変更」または「I：追加」の場合は、蔵置料金計算対象となっていること。

⑨変更種別が「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率の設定」の場合は、蔵置料率同一保税蔵置場が登録されていること。

(4) 蔵置料率世代管理DBチェック

(A) 更新種別が「N：新規」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在しないこと。

(B) 更新種別が「U：変更」の場合

①入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在すること。

②登録されている世代1反映日または世代2反映日のいずれかが未来日であること。

(C) 更新種別が「I：追加」の場合

①入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在すること。

②登録されている世代1反映日、世代2反映日の双方が過去日であるか、または世代1反映日が過去日でかつ、世代2反映日が未登録であること。

(D) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

①入力された保税地域コードが蔵置料金計算対象でない場合、入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在しないこと。

②入力された保税地域コードが蔵置料金計算対象である場合、入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-000000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-000000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 保税地域DB処理

(A) 更新種別が「N：新規」の場合

入力された保税地域が蔵置料金計算対象でない場合は、蔵置料金計算対象に変更する。

(B) 更新種別が「U：変更」、または「I：追加」の場合

なし。

(C) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

①入力された保税地域が蔵置料金計算対象でない場合は、蔵置料金計算対象に変更する。

②入力された保税地域に対して、蔵置料率の参照先となる保税蔵置場を登録する。

(D) 更新種別が「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合、入力された保税地域に対して、蔵置料率の参照先となる保税蔵置場の登録を削除する。

(3) 蔵置料率世代管理DB処理

(A) 更新種別が「N：新規」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

①蔵置料率世代管理DBを新規作成する。

②世代1反映日に入力した世代反映日を設定する。

(B) 更新種別が「U：変更」の場合

①蔵置料率世代管理DBを更新する。

②世代1反映日、世代2反映日のうち、未来日の世代反映日を入力した世代反映日で更新する。

(C) 更新種別が「I：追加」の場合

①蔵置料率世代管理DBを更新する。

②世代2反映日が未登録の場合は、世代2反映日に入力した世代反映日を設定する。

③世代1反映日、世代2反映日がいずれも登録されている場合は、古い方の反映日を入力した世代反映日で更新する。

(D) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが登録されている場合、登録されている蔵置料率世代管理DBを削除する。

(4) 蔵置保管料金DB処理

(A) 更新種別が「N：新規」、「U：変更」、「I：追加」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

①蔵置保管料金DBが存在しない場合は、蔵置保管料金DBを新規作成する。

②蔵置保管料金DBが存在する場合は、蔵置保管料金DBを更新する。

(B) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

入力された保税地域コードに対する蔵置保管料金DBが登録されている場合、登録されているすべての蔵置保管料金DBを削除する。

(5) 取扱料金DB処理

- (A) 更新種別が「N：新規」、「U：変更」、「I：追加」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①取扱料金DBが存在しない場合は、取扱料金DBを新規作成する。
- ②取扱料金DBが存在する場合は、取扱料金DBを更新する。

- (B) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

入力された保税地域コードに対する取扱料金DBが登録されている場合、登録されているすべての取扱料金DBを削除する。

(6) 特殊保管施設使用料金DB処理

- (A) 更新種別が「N：新規」、「U：変更」、「I：追加」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①特殊保管施設使用料金DBが存在しない場合は、特殊保管施設使用料金DBを新規作成する。
- ②特殊保管施設使用料金DBが存在する場合は、特殊保管施設使用料金DBを更新する。

- (B) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

入力された保税地域コードに対する特殊保管施設使用料金DBが登録されている場合、登録されているすべての特殊保管施設使用料金DBを削除する。

(7) 横持料金DB処理

- (A) 更新種別が「N：新規」、「U：変更」、「I：追加」または「C：登録済みの蔵置料率同一保税蔵置場を削除し、新規に蔵置料率を設定」の場合

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①横持料金DBが存在しない場合は、横持料金DBを新規作成する。
- ②横持料金DBが存在する場合は、横持料金DBを更新する。

- (B) 更新種別が「R：蔵置料率同一保税蔵置場の登録・変更」の場合

入力された保税地域コードに対する横持料金DBが登録されている場合、登録されているすべての横持料金DBを削除する。

(8) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
蔵置場別料金情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)